

「GIGAスクール構想」のさらなる発展に貢献するクラウド学習サービスや、
ロボット・VRなどの先進技術でデジタル人材育成をサポートするソリューションを展示
国内最大級の教育総合展「第15回 EDIX東京」に出展



シャープブース イメージ

シャープは、5月8日（水）から10日（金）まで、東京ビッグサイト（東京都江東区）で開催される「第15回 EDIX（教育総合展）東京」に出展します。「学ぶよろこび、楽しさを ～未来の学びを創る、シャープの教育エコシステム～」をテーマに、当社の教育市場向けソリューションを提案します。

■ 主な出展内容**1. クラウド学習サービス**

「GIGAスクール構想」のさらなる発展・環境構築に向け、学びの質を高めるクラウド学習サービスを紹介します。デジタル教科書と連携して個別最適な学習をサポートする「STUDYTIME（スタディタイム）」や、豊富かつ厳選された辞書コンテンツで生徒の探究心を育む「Brain+（ブレインプラス）」を出展します。



STUDYTIME

2. デジタル人材育成ソリューション

モバイル型コミュニケーションロボット「RoBoHoN（ロボホン）」と生成AI「ChatGPT」を連携し、ロボホンとの対話を楽しみながらプログラミング学習できるアプリのほか、体験型学習を可能にする開発中の「VRヘッドマウントディスプレイ」（参考出展）を展示。デジタル人材の育成をサポートする各種ソリューションを紹介します。

VRヘッドマウント
ディスプレイ**3. ディスプレイソリューション**

電子ペーパーディスプレイ「ePoster（イーポスター）」の校内サイネージとしての活用を提案します。消費電力0W※1での表示保持が可能なので、災害などによる停電時にも掲示板としてご利用いただけます。また、高性能タッチパネルを搭載し、快適な書き心地を実現した4Kタッチディスプレイ「BIG PAD」の最新モデル<PN-LAシリーズ>も体感いただけます。



電子ペーパーディスプレイ

4. 暑熱対策ソリューション

暑熱リスクを検知する腕時計型デバイスと、手のひらを適切な温度で冷やす当社独自の「適温蓄冷材」を組み合わせた「暑熱対策ソリューション」を出展。昨年東京都内の中学校などで実施した、部活動中の暑熱対策に関する検証※2の結果も紹介します。



適温蓄冷材

■ 出展場所：東京ビッグサイト 西展示棟4ホール（4F）小間番号：22-34

※1 表示書き換え時には、電力を消費します。

※2 Biodata Bank株式会社、東京都三鷹市教育委員会と共同で実施した内容については2023年7月11日付のニュースリリース（<https://corporate.jp.sharp/news/230711-a.html>）をご覧ください。

●「スタディタイム」「Brain+」「ロボホン」「BIG PAD」はシャープ株式会社の登録商標です。シャープ株式会社は「ePoster」の商標登録を出願中です。

●「ChatGPT」はOpenAI社の商標または登録商標です。

出展商品やソリューションなどに関する情報は、以下のウェブサイトでもご覧いただけます。

<https://smj.jp.sharp/bs/education/>

「第15回 EDIX（教育総合展）東京」について

<https://www.edix-tokyo.jp/ja-jp/about/edict.html>

【 ホームページ 】 <https://corporate.jp.sharp/>（画像ダウンロード <https://corporate.jp.sharp/press/>）

【 本 社 】 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地